

いなざわ九条の会
10.2のつどい

ご参加と一層のご支援を！！

いなざわ九条の会は、結成5周年を節目にポスターのようなつどいを開きます。入場者1000人を目標に、1000円の入場整理券をみなさんにお配りして、成功をめざしています。託児や手話、要約筆記も用意しました。ぜひご参加ください。

普天間問題は、 大田知事時代に始まった

85歳の大田さんは、1945年の沖縄戦で戦った兵隊の一人でした。捕虜を嫌い、激戦地となった摩文仁の丘から、海へ飛び降りりましたが、奇跡的に命を取りとめました。以来、なぜ人間は戦争をするのか、自分は何ができるかを考え続けたといいます。

1995年の知事時代、少女が米兵に暴行される事件がありました。8万5000人の空前の怒りが結集しました。いま焦点の普天間移設問題はこの事件がきっかけです。

憲法と沖縄は密接不可分

憲法を考えると、米軍基地の沖縄は切り離せません。沖縄を考えると、70年まで日本の憲法と無縁だった沖縄の歴史を考えざるを得ません。日本で唯一の地上戦を経て、平和への思いがもっとも強く受け継がれている沖縄。このつどいで「沖縄の歴史と、いま」を聞きながら、わたしたちの進む方向を考えていきたいと思えます。

ソフトな声が魅力の きたがわてつさん

歌手のきたがわてつさんは、音域の広いソフトな歌声が、魅力のシンガーソングライターです。人間に対する優しさや素朴な人柄。そこに人気があり、歌と歌の間のトークに心が洗われるようで



<「グリーンハーモニー」練習風景 9/12 明治市民センター>



2010.10.2(土) 稲沢市民会館大ホール
13:30開演 主催 いなざわ九条の会
13:00(開場) 後援 稲沢市・稲沢市教育委員会
協力 八木九条の会、かみ九条の会、色見九条の会、新島九条の会、つしま九条の会、やしま九条の会、ふたえ九条の会、かみ九条の会、大田九条の会、若狭九条の会、おおく九条の会、江原九条の会、世羅九条の会、高橋九条の会、いしざわ九条の会、藤原九条の会、稲沢市民会館内 0547-32-3822

す。代表作のひとつ「日本国憲法前文」は、学校の授業で取り上げられました。「ヒロシマの有る国で」は、核兵器廃絶を願う人々の愛唱歌にもなっています。つどいには「九条の心をきたがわてつと歌う合唱団グリーンハーモニー」も登場します。5周年のつどいを合唱で盛り上げようと、70人近い団員が練習を積んでいます。

名古屋弁のタイトルにあるように、会場と舞台が一緒になって、楽しみながら少し考える企画にしました。当日券も用意しています。つどいに足を運んでいただき、土曜日の午後のひとときをおくつろぎください。

チケットは稲沢市民会館事務所か、稲沢民主商工会内いなざわ九条の会事務局（0587・32・3822）に連絡ください。